

NUA'92

PRESS

発行日／1992年10月1日

発行人／酒井 豊

編集／同窓会役員会

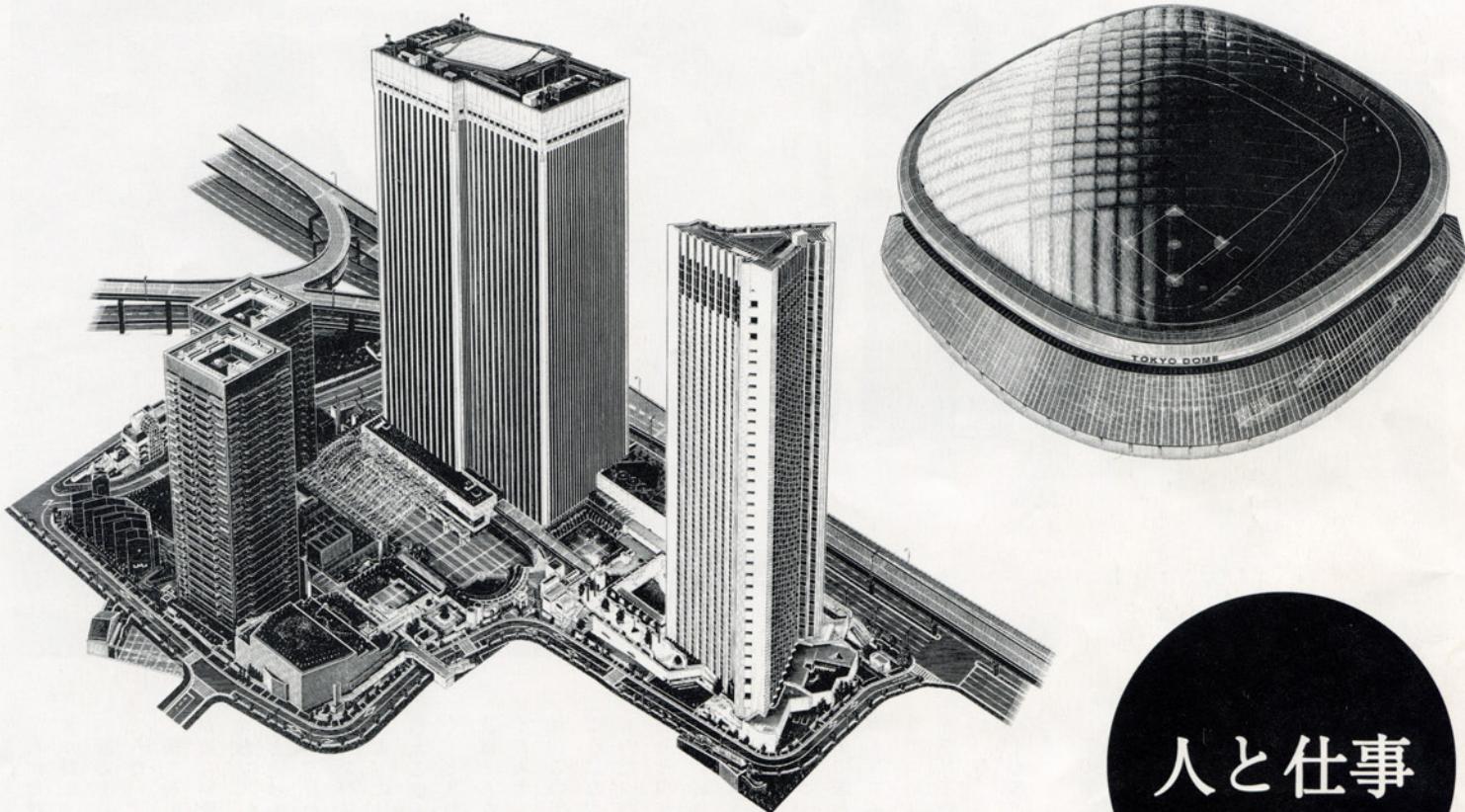
デザイン／ブッシュ・クリエイティブスタジオ

発行所／愛知県西春日井郡西春町徳重1〒481

名古屋芸術大学美術学部同窓会事務局

TEL (0568) 24-0325

3



人と仕事



単純に見えて奥が深く 単純だからこそ表現が難しい。

浅野 新

昭和57年度VD卒業（第10期生）
グラフィックデザイナー
株式会社タート 取締役

芸大に籍を置きながら本業そっちのけでスキ
による体力づくりに励んでいた私に、大学3年生
も終了する頃、恩師より点と線で描き出すモノ
トーンの線画の世界があることを教えられまし
た。

私の生まれる以前から使われている鳥口と雲型
定規を使い、スミ一色で光と影、硬と軟、遠と近
を、そして被写体の色までも感じさせる、この鳥
肌の立つような魔術によって、この世界に引き込
まれることになったのです。一見、単純に見えて
奥が深い、単純だからこそ表現が難しい。しかし
一生かかるでも満足な線を一本でも多く描いて
やろうという志が芽生えてきたのです。それから
は、グラフィックデザイン会社「TAAT INC.」の設立を経てデザインと線画を中心活動
しているのですが、線画においては赤坂・六本
木「アークヒルズ」や「東京ドーム」のオープン
告知用の新聞ポスター、旭化成のハウ징ング、ネ
スクフェなどのアドバタイジングに参加。更にこ
の線画の技術を生かしホログラフィー（立体映
像）で世界初のレコードジャケットの開発をした
り、線画とコンピュータ・グラフィックスの組み
合わせによる商品企画を行なうなど、新しい技術
との融合による展開を見せています。また、運良
くフランスの自転車レース「TOUR DE
FRANCE」の vizual artist として、ディレクター
に参画、以来企業を装う CI デザインに深く関わ
ることができ、自分自身の幅を大きく広げること
ができたのです。一方、作家活動としては作品を
世に送り出したいと約一年かけて名古屋市内の山
手・四ツ谷・八事を中心とするかなり広域なエリ
アを鳥瞰イラストレーションという形で会社の仕
事として描きました。最終的にこれは B 全サイ
ズ・6 色カラーのポスターにして、部数限定で学
生や広く一般の方を対象に出版させていただき、
作家として好みの作品を手元に置いて欲しいとい
う当初の目的を達成したと思っています。

こんな自分のライフワークになる様なことを続
けながら、ジャンルの枠を取りのぞいて、モノを
考え、文化的に価値の高い作品を残してゆきたい
と、特に最近は考える様になつてきています。

何は無くとも はちきれんばかりの若さがあった！

特集

名芸と青春

1



わが母校が創立されて早22年。一宮にデザイン
が移転する計画もある今、卒業生ひとりひとり
の青春を見てきたキャンバスの変遷を振り返えつ
てみたい。

創生期のキャンバス（美術校舎）は伊吹おろし
が冷たい野原にあった。学園闘争の座り込みは音
楽校舎で、実技授業は原っぱの中に一つだけボッ
ンと建つ美術校舎（現在学生課事務室のある校
舎）で行われていた。創生期の卒業生は自分達の
キャンバスともいえる、自由学園短大校舎、音楽
校舎には今でも懐かしさがあると思う。まだ、
教える側も教わる側もキャンバスに馴染んでな
く、とりわけ学生の失望感は大きかった。上の写
真はそんな頃の校庭で行われた写真授業のオフタ
イムスナップである。S48年にアトリエが増設さ
れ、この年よりオフィシャルに芸祭が開催される
ようになつたが、まだ身内だけのこじんまりした
ものだった。ディスコや、オカマバーがお店され
たりと現在にも通じる形が出来上がつたのは、次
の年の49年以降のことである。本学の和田義行助
教授（3年時）たちのディスコ「SPACE・
BOX」は1本1m80ものスピーカー2本とサブ
スピーカー2本の計4本の大音量のもので、夜遅
くまで賑わつた。因みに当時、名古屋には伝説の
ディスコ「ロジック」（新栄）があるのみだった。
オカマバーのメンバーにMOVEMENTSに紹
介されている大前さん、同窓会員の長尾さんら
がいる。各クラブも旅行部などは音楽学部のメン
バーも多く、カレーショップなどを出店してい
た。

この頃は、音楽校舎でも授業があつて、音楽学
生との交流も現在よりずっと濃いものがあり、ま
た、美術校舎もまだ整備されてなく、各科同士の
交流も濃いものがあつたようだ。下宿事情は
現在のようだ。学校に近く、ござつぱりしたアパー
ト・マンションではなく、徳重駅か西春、岩倉の
木造アパートなどに住んでいた事もある西春の
窓会長の酒井さんが住んでいた事もある西春の
2Kの貸家家賃は2,000円／月である。

今より設備が整つていないぶん、濃い人間関係
と押さえようもない若さがキャンバスにあつた。

人・間・空・間・た・い・せ・つ・に

INAX

株式会社 INAX

愛知県常滑市鯉江本町 〒479 TEL:(0569)35-2700(代)

名古屋ヒルトンにて 同窓会総会いよいよ開催

WE LOVE MEIGEI
青春に会いたい人は集まれ!

とき 11月1日(日)
ところ 名古屋ヒルトンホテル
連絡先 名芸美術学部
0568-24-0325

スケジュール

PM 16:00 受付
PM 16:30 ~17:00 9Fことぶきの間
同窓会 総会開催
PM 17:00 ~19:00 4F桜の間
懇親パーティ

●ゴールデンプライス表彰

受賞者

日本画 外山真紀子(9期)
洋画 河内良介(7期)
彫刻 原田治(4期)
デザイン 太田良明(1期)

※パーティ会費 一人5,000円を受付にて
徴収します。



S49年第一回卒業制作展 於県立美術館



S48年芸祭 デザイン科アトリエ



昔と変わらない現在の本館



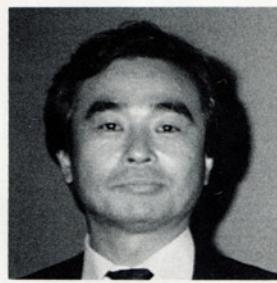
S50年芸祭

キャンパス・ファッショニアラカルト

BIG・JOHNのベルボトムじゃないとジーンズじゃないといった頃、髪の長いのは当たり前で、反体制シンボルだった。その頃多かった男子学生のアイテムは、過激なところでは花柄のシャツ、ロンドンブーツ、別珍ジャケットのユニセックスのグラムファッショナリズム。今でいうと『ヒステリック・グラマー』というところか。普通にはジーンズにシャツ、サファリ・ジャケットなどなど。やはり目立ったのはデザイン科でありました。

女子学生はお嬢さんぽい恰好の人は少なく、男子学生と同じジーンズにシャツ・トレーナーが多くいた。

昭和45年4月	愛知県西春日井郡師勝町
昭和46年9月	大字熊之庄(音楽学部)ならびに
同郡西春町徳重(美術学部)に	名古屋芸術大学を設置
昭和48年9月	(入学定員美術学部80人)
デザイン科アトリエ増設	デザイン科アトリエ増設
昭和49年9月	入学定員を増員
10月	美術アトリエ増設
昭和50年4月	(美術学部120人)
昭和51年9月	新絵画棟増設
昭和52年8月	彫刻棟増設
昭和53年9月	体育館増設
昭和54年9月	入学定員を増員
昭和55年9月	新絵画棟増設
昭和56年9月	デザイン科アトリエ増設
昭和57年9月	入学定員を増員
昭和58年9月	(美術学部180人)
昭和59年4月	新絵画棟増設
昭和60年4月	入学定員を増員
昭和61年4月	新絵画棟増設
昭和62年4月	新絵画棟増設
昭和63年5月	新絵画棟増設
平成4年4月	新絵画棟増設
昭和64年5月	新絵画棟増設
昭和65年5月	新絵画棟増設
昭和66年5月	新絵画棟増設
昭和67年5月	新絵画棟増設
昭和68年5月	新絵画棟増設
昭和69年5月	新絵画棟増設
昭和70年5月	新絵画棟増設
昭和71年5月	新絵画棟増設
昭和72年5月	新絵画棟増設
昭和73年5月	新絵画棟増設
昭和74年5月	新絵画棟増設
昭和75年5月	新絵画棟増設
昭和76年5月	新絵画棟増設
昭和77年5月	新絵画棟増設
昭和78年5月	新絵画棟増設
昭和79年5月	新絵画棟増設
昭和80年5月	新絵画棟増設
昭和81年5月	新絵画棟増設
昭和82年5月	新絵画棟増設
昭和83年5月	新絵画棟増設
昭和84年5月	新絵画棟増設
昭和85年5月	新絵画棟増設
昭和86年5月	新絵画棟増設
昭和87年5月	新絵画棟増設
昭和88年5月	新絵画棟増設
昭和89年5月	新絵画棟増設
昭和90年5月	新絵画棟増設
昭和91年5月	新絵画棟増設
昭和92年5月	新絵画棟増設
昭和93年5月	新絵画棟増設
昭和94年5月	新絵画棟増設
昭和95年5月	新絵画棟増設
昭和96年5月	新絵画棟増設
昭和97年5月	新絵画棟増設
昭和98年5月	新絵画棟増設
昭和99年5月	新絵画棟増設
昭和00年5月	新絵画棟増設
昭和01年5月	新絵画棟増設
昭和02年5月	新絵画棟増設
昭和03年5月	新絵画棟増設
昭和04年5月	新絵画棟増設
昭和05年5月	新絵画棟増設
昭和06年5月	新絵画棟増設
昭和07年5月	新絵画棟増設
昭和08年5月	新絵画棟増設
昭和09年5月	新絵画棟増設
昭和10年5月	新絵画棟増設
昭和11年5月	新絵画棟増設
昭和12年5月	新絵画棟増設
昭和13年5月	新絵画棟増設
昭和14年5月	新絵画棟増設
昭和15年5月	新絵画棟増設
昭和16年5月	新絵画棟増設
昭和17年5月	新絵画棟増設
昭和18年5月	新絵画棟増設
昭和19年5月	新絵画棟増設
昭和20年5月	新絵画棟増設
昭和21年5月	新絵画棟増設
昭和22年5月	新絵画棟増設
昭和23年5月	新絵画棟増設
昭和24年5月	新絵画棟増設
昭和25年5月	新絵画棟増設
昭和26年5月	新絵画棟増設
昭和27年5月	新絵画棟増設
昭和28年5月	新絵画棟増設
昭和29年5月	新絵画棟増設
昭和30年5月	新絵画棟増設
昭和31年5月	新絵画棟増設
昭和32年5月	新絵画棟増設
昭和33年5月	新絵画棟増設
昭和34年5月	新絵画棟増設
昭和35年5月	新絵画棟増設
昭和36年5月	新絵画棟増設
昭和37年5月	新絵画棟増設
昭和38年5月	新絵画棟増設
昭和39年5月	新絵画棟増設
昭和40年5月	新絵画棟増設
昭和41年5月	新絵画棟増設
昭和42年5月	新絵画棟増設
昭和43年5月	新絵画棟増設
昭和44年5月	新絵画棟増設
昭和45年5月	新絵画棟増設
昭和46年5月	新絵画棟増設
昭和47年5月	新絵画棟増設
昭和48年5月	新絵画棟増設
昭和49年5月	新絵画棟増設
昭和50年5月	新絵画棟増設
昭和51年5月	新絵画棟増設
昭和52年5月	新絵画棟増設
昭和53年5月	新絵画棟増設
昭和54年5月	新絵画棟増設
昭和55年5月	新絵画棟増設
昭和56年5月	新絵画棟増設
昭和57年5月	新絵画棟増設
昭和58年5月	新絵画棟増設
昭和59年5月	新絵画棟増設
昭和60年5月	新絵画棟増設
昭和61年5月	新絵画棟増設
昭和62年5月	新絵画棟増設
昭和63年5月	新絵画棟増設
昭和64年5月	新絵画棟増設
昭和65年5月	新絵画棟増設
昭和66年5月	新絵画棟増設
昭和67年5月	新絵画棟増設
昭和68年5月	新絵画棟増設
昭和69年5月	新絵画棟増設
昭和70年5月	新絵画棟増設
昭和71年5月	新絵画棟増設
昭和72年5月	新絵画棟増設
昭和73年5月	新絵画棟増設
昭和74年5月	新絵画棟増設
昭和75年5月	新絵画棟増設
昭和76年5月	新絵画棟増設
昭和77年5月	新絵画棟増設
昭和78年5月	新絵画棟増設
昭和79年5月	新絵画棟増設
昭和80年5月	新絵画棟増設
昭和81年5月	新絵画棟増設
昭和82年5月	新絵画棟増設
昭和83年5月	新絵画棟増設
昭和84年5月	新絵画棟増設
昭和85年5月	新絵画棟増設
昭和86年5月	新絵画棟増設
昭和87年5月	新絵画棟増設
昭和88年5月	新絵画棟増設
昭和89年5月	新絵画棟増設
昭和90年5月	新絵画棟増設
昭和91年5月	新絵画棟増設
昭和92年5月	新絵画棟増設
昭和93年5月	新絵画棟増設
昭和94年5月	新絵画棟増設
昭和95年5月	新絵画棟増設
昭和96年5月	新絵画棟増設
昭和97年5月	新絵画棟増設
昭和98年5月	新絵画棟増設
昭和99年5月	新絵画棟増設
昭和00年5月	新絵画棟増設
昭和01年5月	新絵画棟増設
昭和02年5月	新絵画棟増設
昭和03年5月	新絵画棟増設
昭和04年5月	新絵画棟増設
昭和05年5月	新絵画棟増設
昭和06年5月	新絵画棟増設
昭和07年5月	新絵画棟増設
昭和08年5月	新絵画棟増設
昭和09年5月	新絵画棟増設
昭和10年5月	新絵画棟増設
昭和11年5月	新絵画棟増設
昭和12年5月	新絵画棟増設
昭和13年5月	新絵画棟増設
昭和14年5月	新絵画棟増設
昭和15年5月	新絵画棟増設
昭和16年5月	新絵画棟増設
昭和17年5月	新絵画棟増設
昭和18年5月	新絵画棟増設
昭和19年5月	新絵画棟増設
昭和20年5月	新絵画棟増設
昭和21年5月	新絵画棟増設
昭和22年5月	新絵画棟増設
昭和23年5月	新絵画棟増設
昭和24年5月	新絵画棟増設
昭和25年5月	新絵画棟増設
昭和26年5月	新絵画棟増設
昭和27年5月	新絵画棟増設
昭和28年5月	新絵画棟増設
昭和29年5月	新絵画棟増設
昭和30年5月	新絵画棟増設
昭和31年5月	新絵画棟増設
昭和32年5月	新絵画棟増設
昭和33年5月	新絵画棟増設
昭和34年5月	新絵画棟増設
昭和35年5月	新絵画棟増設
昭和36年5月	新絵画棟増設
昭和37年5月	新絵画棟増設
昭和38年5月	新絵画棟増設
昭和39年5月	新絵画棟増設
昭和40年5月	新絵画棟増設
昭和41年5月	新絵画棟増設
昭和42年5月	新絵画棟増設
昭和43年5月	新絵画棟増設
昭和44年5月	新絵画棟増設
昭和45年5月	新絵画棟増設
昭和46年5月	新絵画棟増設
昭和47年5月	新絵画棟増設
昭和48年5月	新絵画棟増設
昭和49年5月	新絵画棟増設
昭和50年5月	新絵画棟増設
昭和51年5月	新絵画棟増設
昭和52年5月	新絵画棟増設
昭和53年5月	新絵画棟増設
昭和54年5月	新絵画棟増設
昭和55年5月	新絵画棟増設
昭和56年5月	新絵画棟増設
昭和57年5月	新絵画棟増設
昭和58年5月	新絵画棟増設
昭和59年5月	新絵画棟増設
昭和60年5月	新絵画棟増設
昭和61年5月	新絵画棟増設
昭和62年5月	新絵画棟増設
昭和63年5月	新絵画棟増設
昭和64年5月	新絵画棟増設
昭和65年5月	新絵画棟増設
昭和66年5月	新絵画棟増設
昭和67年5月	新絵画棟増設
昭和68年5月	新絵画棟増設
昭和69年5月	新絵画棟増設
昭和70年5月	新絵画棟増設
昭和71年5月	新絵画棟増設
昭和72年5月	新絵画棟増設
昭和73年5月	新絵画棟増設
昭和74年5月	新絵画棟増設
昭和75年5月	新絵画棟増設
昭和76年5月	新絵画棟増設
昭和77年5月	新絵画棟増設
昭和78年5月	新絵画棟増設
昭和79年5月	新絵画棟増設
昭和80年5月	新絵画棟増設
昭和81年5月	新絵画棟増設
昭和82年5月	新絵画棟増設
昭和83年5月	新絵画棟増設
昭和84年5月	新絵画棟増設
昭和85年5月	新絵画棟増設
昭和86年5月	新絵画棟増設
昭和87年5月	新絵画棟増設
昭和88年5月	新絵画棟増設
昭和89年5月	新絵画棟増設
昭和90年5月	新絵画棟増設
昭和91年5月	新絵画棟増設
昭和92年5月	新絵画棟増設
昭和93年5月	新絵画棟増設
昭和94年5月	新絵画棟増設
昭和95年5月	新絵画棟増設
昭和96年5月	新絵画棟増設
昭和97年5月	新絵画棟増設
昭和98年5月	新絵画棟増設
昭和99年5月	新絵画棟増設
昭和00年5月	新絵画棟増設
昭和01年5月	新絵画棟増設
昭和02年5月	新絵画棟増設
昭和03年5月	新絵画棟増設
昭和04年5月	新絵画棟増設
昭和05年5月	新絵画棟増設
昭和06年5月	新絵画棟増設
昭和07年5月	新絵画棟増設
昭和08年5月	新絵画棟増設
昭和09年5月	新絵画棟増設
昭和10年5月	新絵画棟増設
昭和11年5月	新絵画棟増設
昭和12年5月	新絵画棟増設
昭和13年5月	新絵画棟増設
昭和14年5月	新絵画棟増設
昭和15年5月	新絵画棟増設
昭和16年5月	新絵画棟増設
昭和17年5月	新絵画棟増設
昭和18年5月	新絵画棟増設
昭和19年5月	新絵画棟増設
昭和20年5月	新絵画棟増設
昭和21年5月	新絵画棟増設
昭和22年5月	新絵画棟増設
昭和23年5月	新絵画棟増設
昭和24年5月	新絵画棟増設
昭和25年5月	新絵画棟増設
昭和26年5月	新絵画棟増設
昭和27年5月	新絵画棟増設
昭和28年5月	新絵画棟増設
昭和29年5月	新絵画棟増設
昭和30年5月	新絵画棟増設
昭和31年5月	新絵画棟増設
昭和32年5月	新絵画棟増設
昭和33年5月	新絵画棟増設
昭和34年5月	新絵画棟増設
昭和35年5月	新絵画棟増設
昭和36年5月	新絵画棟増設
昭和37年5月	新絵画棟増設
昭和38年5月	新絵画棟増設
昭和39年5月	新絵画棟増設
昭和40年5月	新絵画棟増設
昭和41年5月	新絵画棟増設
昭和42年5月	新絵画棟増設
昭和43年5月	新絵画棟増設
昭和44年5月	新絵画棟増設
昭和45年5月	新絵画棟増設
昭和46年5月	新絵画棟増設
昭和47年5月	新絵画棟増設
昭和48年5月	新絵画棟増設
昭和49年5月	新絵画棟増設
昭和50年5月	新絵画棟増設
昭和51年5月	新絵画棟増設
昭和52年5月	新絵画棟増設
昭和53年5月	新絵画棟増設
昭和54年5月	新絵画棟増設
昭和55年5月	新絵画棟増設
昭和56年5月	新絵画棟増設
昭和57年5月	新絵画棟増設
昭和58年5月	新絵画棟増設
昭和59年5月	新絵画棟増設
昭和60年5月	新絵画棟増設
昭和61年5月	新絵画棟増設
昭和62年5月	新絵画棟増設
昭和63年5月	新絵画棟増設
昭和64年5月	新絵画棟増設
昭和65年5月	新絵画棟増設
昭和66年5月	新絵画棟増設
昭和67年5月	新絵画棟増設
昭和68年5月	新絵画棟増設
昭和69年5月	新絵画棟増設
昭和70年5月	新絵画棟増設
昭和71年5月	新絵画棟増設
昭和72年5月	新絵画棟増設
昭和73年5月	



日比野 香

昭和48年度ID卒業（第1期生）
特許庁審査第一部意匠課
課長補佐

がその模倣をした場合には損害賠償請求等を行うことができます。

審査官は、出願されたデザインが新規なものかどうかを庁で収集した膨大な資料を見ながら登録か否かの判断をする訳です。

つまり、デザイナー等が創作した知的創作に対して排他独占権を発生させ、保護しようとするもので、今後はデザイン等を制作する人は、自己の創作の模倣排除のためにも、このような権利を有効に活用していくことも必要かと思います。

私は、昭和49年3月に工業デザインを専攻し、卒業した第1期生です。

今思い起こせば、在学中は機材設備も整っていなかった、学校運営も安定していないため、様々な問題も抱えての授業でした。そんな充実しない中でも、まだ学生数も少なくのんびりした雰囲気も一方ではありました。

現在では徐々に機材設備も整つて来ているようですが、内容も安定化してきた中で研究する人達が幅広い分野へ進出し、活躍されることを期待したいところです。

さて、私の勤務先は、他のデザイン専攻の人とは一寸毛色の変わったところで、通商産業省特許庁です。

特許庁と言えば早口言葉ではよく知られていますが、実体が判りにくいので少し説明します（斯く言う私も入庁するまで何をしているところか知りませんでしたが）

特許庁では、発明、実用新案（考案）、意匠（デザイン）、商標（トレードマーク）・サービスマークを新たに考えた人が出願をし、その出願が以前あつたものかどうかを法律に基づき審査官が審査をし、新しいものであれば登録をします。登録をされたものには独占権という権利が発生し、他人

さまざまな情報に接する事ができるのも魅力の一つ。

審査官には、補助官として4年間の実務及び法律等の研修を受けた後になる訳ですが、その他には、入院後11年で弁理士（国家試験）という資格もつきます。

また、意匠の審査官は、担当分野のデザイン開発状況を知るため、各企業のデザイン開発部や様々なデザインに関する講演会・研修等に業務として出かけています。

また、意匠の審査官は、デザインや工芸等に通じた専門官は特許庁の意匠部門しかいないため、デザイン関連分野の業務の場合には、出向して手伝うこともあります（伝統工芸品産業の育成一生活産業局伝統的工芸品産業室（私も調整班長として出向）、デザイン奨励業務—貿易局総務課デザイン奨励室）。

以上のような法律運用などという場違いの中で、デザインの創造をする側から創作されたデザインの保護という立場に立つて、デザインする仕事を楽しむはないかも知れませんが、役場の立場として様々な情報や名だたる人と接することができるのも一つの魅力かもしれません。

修業は想像以上に厳しい世界。



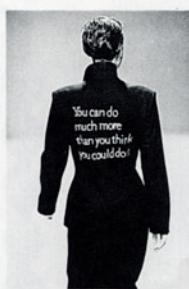
村瀬泰信

昭和64年度彫刻卒業（17期生）
等覚寺僧侶

BE-FAS
(本館3階)
秋のニューフェイスです。

ライフスタイル・コーディネートショップ
| ラルフローレン

MatsuZakaya
本店 〒460 名古屋市中区栄三丁目16-1
(052) 251-1111／水曜定休



名古屋初登場。デザイナー“沢田みゆき”が提案するシンプルでリーズナブルなセットアップ



名古屋初登場。上質素材、モダンシルエット。大胆で微妙な色づかいのニット＆カットソーが揃うフレンチカジュアル

■ナチュラルビューティ

■テー



着やすいオシャレがコンセプト。トップ&ボトムの組み合わせ自由ファッション

■組

■パオデロ
■プランキッシュフランドル

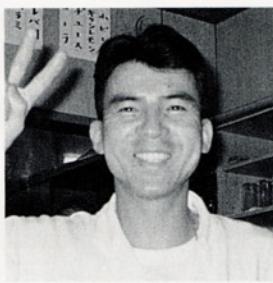


■フィル・ア・フィル（南館）

インターナショナルブティックのニューフェイスです。
名古屋初登場。フレンチトラッドをベースにトレンドをプラス。レディス&メンズのバリューシャツコーディネートショップ

西村公朝先生の手伝いをすることになり、名芸の白井先生の指導のもと、学生の協力で60畳程の広さの天井画を制作する機会を持てたのは卒業以来最大の喜びでした。物を造ることの喜びを久しく述べました。

これからも少しずつでも彫刻をしたり、絵をかいたりしていきたいと思います。本当は和尚じゃなくて彫刻家になりたかったなあ。



大前 一幸

昭和49年度ID卒業(2期生)
満州焼き削庄兵衛

く
よくよせず元気に笑顔を提供！

名芸大卒業後、横浜にて家具・インテリアメーカーのデザイナーとして五年間勤めました……が、今の焼きとり屋『庄兵衛』の社長と縁があり知り合ったのと、明るく大声を出しながら動き回る私の好きな私は、デザイナー生活から一大決心!!異色煙の飲食業へ周りの人々をびっくりさせる「とらばーゆ」をしました。まったく違う仕事ですが実家が八百屋である為、即OK!お客様はサラリーマンの方々がほとんどです。一日の疲れを吹きとばし、明日への活力を生むスタミナ料理と笑顔を提供しています。

人生色々!!明るく、よくよせず元気に健康的に生きることが私の選んだ道です。横浜へおいで際は、JR桜木町から徒歩7分の『庄兵衛』へお立ち寄りください。

芸大卒業後、横浜にて家具・インテリアメーカーのデザイナーとして五年間勤めました……が、今の焼きとり屋『庄兵衛』の社長と縁があり知り合ったのと、明るく大声を出しながら動き回る私の好きな私は、デザイナー生活から一大決心!!異色煙の飲食業へ周りの人々をびっくりさせる「とらばーゆ」をしました。まったく違う仕事ですが実家が八百屋である為、即OK!お客様はサラリーマンの方々がほとんどです。一日の疲れを吹きとばし、明日への活力を生むスタミナ料理と笑顔を提供しています。

人生色々!!明るく、よくよせず元気に健康的に生きることが私の選んだ道です。横浜へおいで際は、JR桜木町から徒歩7分の『庄兵衛』へお立ち寄りください。

大で学んだ事が 必要になつてきていてる。

四期ID卒業後、すぐに札幌に戻り「たき工房」に入社。一年間は多少なりとも美術関係の仕事を出来たが、20代の給料では結婚（自由短大生の智子）が、大変で、北海道内のリサーチセンターに転職し、全く異業種のマーケットリサーチを行いました。七年後札幌にある実家の不動産業を継ぐ事になり、その間に2児の男子が誕生。実家の仕事を始め、段々と美術から離れていくと思つていたが、逆に芸大で学んだ事が必要になつてきているよう思う。特にインテリアデザイン等を中心に、お客様との繋がりができ、また商談中お客様の感性を刺激し成功につながることもあるのです。

10年程前から始めた釣りも最近では「へら鮎釣り」が専門となってきた。少しずつ自分の時間を作ることが出来、全国を釣り歩けるようになつてきました。また、札幌で生活していく大学との継ぎはとすると、北海道ということで学生時代お世話になつたスキー部顧問の大橋教授が札幌までお見えになつたり、クラブ員をはじめ多くの友人が訪問してくれたりします。妻の実家の関係で年に一回は名古屋に戻ることもあります。最近この機関誌NUAも発足し、早々多さりともご協力させていただこうと思いベンを取りました。



大山 肇

昭和51年度ID卒業(4期生)

私に寺を継がせたい
父の希望は叶つた。

曹洞宗の僧侶として生きた私の父が亡くなつて三ヶ月半が経つ。父の死は、寺に生まれ育つた私にとって特別の意味があった。寺を継ぐということが、まさにさし迫つた問題として、私の前に提示されたのだ。

私は少年期から青年期、自分が寺に生まれ育つたことに少なからず反発し、抵抗した。でも、自分の手で自分の生活を大きく変えようとはしなかっただ。それは、父は私の生活や行動を世間以上に厳しく制限したり、禁止したりすることは、ほとんどなかつたし、私の好きな事や、好きな絵の道に進むことに寛大だったからだ。芸大進学に際して、寺の家計では無理とわかりながらも、親類から金を工面して行かせてくれたほどだつた。それから金を工面して行かせてくれたほどだつた。それまで七年后札幌にある実家の不動産業を継ぐ事になり、その間に2児の男子が誕生。実家の仕事を始め、段々と美術から離れていくと思つていたが、逆に芸大で学んだ事が必要になつてきているよう思う。特にインテリアデザイン等を中心に、お客様との繋がりができ、また商談中お客様の感性を刺激し成功につながることもあるのです。

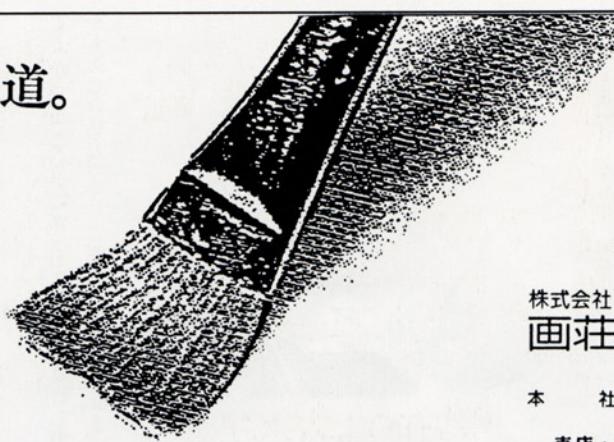
私は父に対して負うことになつた。それどころか精神的な負担を結果的に負うことには父は私に寺を継がせたかったのだ。その後は父に対する希望は叶つた。あれほど少年の頃、嫌だった寺の勤めを淡々とやつてある自分にある時、ふと、気がつくことがある。



秋田 光彦

昭和52年度洋画卒業(5期生)
僧侶

絵画さん散歩道。



洋画材料・額縁・石膏像・デザイン材料

株式会社
画荘

ヴィーナス

本社・名古屋市中区新栄町3-13
TEL(052)961-0591 FAX(052)971-0007
売店・名古屋芸術大学美術学部内(火～金)
TEL <0568>24-0350 内線390

面倒な事も多いが
やり終えた後の喜びは大きい

名古屋三越株式会社

名古屋三越株式会社販売促進部
18期洋画卒業生

伊藤裕子

私が名古屋三越に入社して2年目になりました。まず最初に配属された所は、営業統括部の中の広告でした。広告というのは新聞広告、折り込みチラシ、DMなどに分かれるのですが、その中でも新聞広告になりました。大学時代、油絵科の版画コースであった私は、デザインなんて全くわからなかつたにもかかわらず、文字の指定を教えてもらおうと、すぐに印象広告といわれる小さなモノクロの広告を作成することになりました。今思えばたいして時間の掛かる仕事ではなかつたのですが、その時はとても時間が掛かり、苦労しましたその後DMの担当になり、以前から色モノがやりたいと思っていたので、とてもうれしかったです。でも、当然色がある分、指定もふえるわけで、行程とか色の指定の仕方などまたまた苦労しました。いざ覚えてしまうと、今度は写真撮影の指定からレイアウト、文字指定、色指定と全部任せます。でも、色がある分、指定もふえるわけですから、3つ、4つと作っていると混乱してきてパニック状態に陥るような忙しい所でした。その後ほんの少し企画を立てるような事もやりました。母の日イベントで、パン教室を開いたり、似顔絵コンクールを開きその審査に加わったりしました。それは、面倒な事も多かったのですが、やり終えた後の喜びも大きく、とても楽しい仕事でした。それから、今やっている折り込みチラシやポスターなどの制作の担当になりました。チラシはとても多くの行程があるた

め、私のやっている仕事はその一部の指示するという事が主な仕事になります。この指示するという事は思った以上に難しく、いい加減な指示をしていると思いがけないモノが上がってきたりして自分で作るよりも大変です。浅く広くやっているせいで、まだまだ満足の出来るものは何一つありません。これもただ単に私の勉強不足なのですが、少しでも早く納得のいく仕事が出来るようになりたいと思っています。



WORKING NOW

設計要件、法規制等をクリアし、
自分の意図でデザインする喜び

アイシン精機株式会社

アイシン精機株式会社 デザイン部
17期 I-D 卒業生

井上祐一

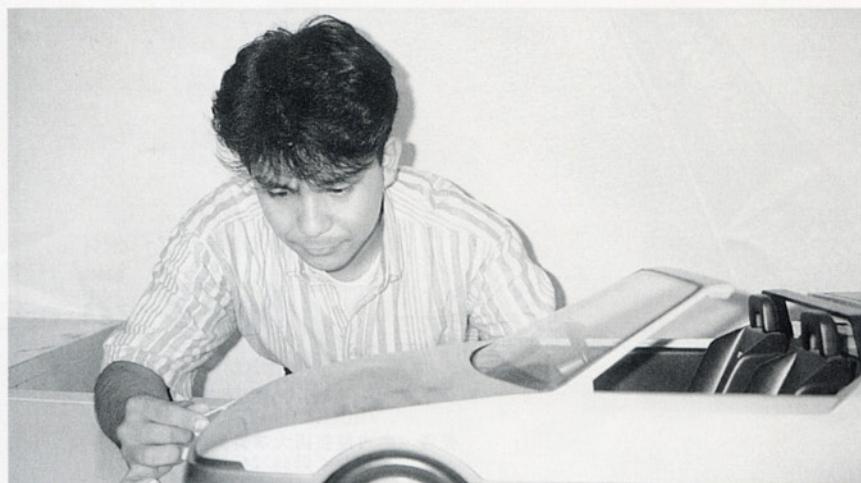
てよかつたと心から喜べます。その瞬間を求めて、今も新しい魅力づくりに悪戦苦闘しております。

大学卒業後、アイシン精機株式会社デザイン部に入社。今年で、はや三年目になりました。当社デザイン部は、自動車部品デザイングループとインテリアデザイングループ・プロダクトデザイングループの三グループに分かれています。私は自動車部品デザイングループのメンバーです。

具体的には、ナビゲーションシステム・エンジンルーム内部の見栄え向上等のデザイン開発を担当してきました。

入社当初は、大学でI-Dを勉強してきたものの、とまどいの連続で、全てが0からのスタートといった感じでしたが、三年目に入りようやく仕事の進め方も分かり、仕事の楽しさが分かり出してきたというところです。市場調査・コンセプト立案・アイデアスケッチ・クレイモデル製作・図面(自動車線図)・3DCAD等、学ばなければならることは山程ありますが、一つ一つ自らマスターすることによって、仕事にも楽しさを感じられるのです。

現在私は、アイシン精機からトヨタ自動車デザイン部に出向き、内装デザインの実習中です。車一台開発することは、大変時間と体力を費やすが、得ることは数多く、非常に充実した毎日を送っています。



日本画

第2回日展

中日賞 外山真紀子（9期）

中部春陽会 '91年展

新人賞 宮本英明（18期）

彫刻

中部二科展

外遊賞 橋本恵史（7期）

書道

一宮市美術展

市長賞 菅谷秀樹（19期4年在学時）

教育委員長賞 今溝訓（4期）

美術展賞 大西伸一（19期4年在学時）

平成3年埼玉県入間市市制25周年記念事業西武池袋線入間駅前広場モニュメントに原田治展（4期）の作品が選ばれた。

デザイン

第1回

モスクワ国際ポスター・トリエンナーレ展

1位入賞 高木基充（5期）

第2回車いすコンペ

金賞 荒木洋一（19期4年在学時）

番外

第64回日本学生水上競技選手権大会

ファイギュア優勝 曽根原弓子（19期4年在学時）

幸（現4年生）のデザインが採用される。サッポロ缶ビールとして全国の三越店等で販売。

名古屋三越企画発売「信長缶ビール」に鈴木秀

調印式始末記——イン・ミラノ

名古屋芸術大学美術学部長

高木 熊

ト

合意の内容

1. 双方で認めた場合、研究者、学生の相互交流

を行う。滞在期間はとりあえず3ヶ月程度と

2. 交流の宿舎は受け入れ側で用意し宿泊施設

の使用料は受け入れ機関の負担とする。

3. 交流に要する経費（交通費、滞在費）は派遣

機関が負担する。

4. その他の交流は双方で話し合って交換展、情

報交換等、随時機会をみてすすめていくとい

つたものである。

調印式後は招かれて近くのレストランで双方12

~13名で昼食を「ごちそうになり、アカデミアの先

生の手による版画を4点（現在版画は大学に飾っ

てある）と各種資料を贈られた。

翌日は、佐藤先生ご夫妻の手配とご尽力で現地

の日本料理でお返礼の晩餐会を催し、これも大好

評でアカデミアの先生方もとても喜んで下さった

様子である。

詳しいことは紙面に限りがあるので省き、また

の機会にご報告したい。いずれにしても、調印式

後の昼食でごちそうになつた、「ロバのステーキ」

（これが意外とサッパリしておいしかった）を食

べながら「耳が異様にのびるかもね」の駄洒落の

よう耳は長くならなかつたが、ロバ食つたむく

いか時差ほけのせいか、足が駄馬のごとく重くな

つたような心持になつている。

であった。

TOPICS

O C T O B E R

I N S I D E

第5回同窓会ご案内

今年は名古屋ヒルトンで会いましょう！

同窓会会長 酒井 豊

会報発行3年目、毎年内容には苦労をしていますが、役員諸氏、原稿を書いて頂いている皆様のおかげをもちまして、第3号を発行することができました。誌面を拝借しまして、ご協力に感謝を申し上げます。

役員会は11月1日を第5回同窓会と設定し準備を進めています。今回はとくに企画めいた催しは致しませんが、会場を名古屋ヒルトンに移し行うことが決定されました。未だ一度も参加されてない方は、なつかしい顔、10年ぶり20年ぶりの顔に会える機会です。また、毎年先生方も大勢来られています。在学中お世話になつたお礼や現況の報告など、久しぶりに会つて話をしたいことも沢山あることでしょう。是非一度遊びに来てください。それでは、皆さん11月1日に同窓会で会いましょう。

名古屋芸術大学 美術学部
第4回同窓会総会



第2回ゴールデンプライズ授賞式

日本画 飯田祐二 (6期)
洋画 杉浦尚史 (5期)
デザイン 富田哲男 (5期)
彫刻 彫刻 該当者なし



酒井 豊 (1期ID)

なつかしい顔、思いがけない人に会えます。この場で昔話に花を咲かせてみてください。

長尾 久道 (2期VD)

同窓生各位の消息を知ると共に、親睦・互助の一手段として活用しましょう。

吉田 将光 (2期ID)

学生時代、うたかたの夢を見ていた。未だ時空をさまよい続け、夢を見ている私です。

青木 高弘 (4期ID)

学生生活が、ふた昔も前になつた今、同窓会に参加する時、若いエネルギーを思い出します。

山田万喜夫 (5期洋画)

今年の夏は、行楽も雨にたたられました。しかし、雨降って地固まるとなりたいのだ。

杉浦 尚史 (5期洋画)

今年の11月で総会も4周年を迎え、この会報も3号となる。皆迎で同窓会を盛り立てよう。

大沢 研次 (5期VD)

大学にいると気持ちは若返りますが外見は逆です。充実につながります。より多くの参加を期待します。

飯田 祐一 (6期日本画)

一人でも多くの参加が同窓会の方の参加を期待します。

役員紹介

三澤摩里子 (12期VD)

卒業して、もう、年たちました。が、まだ学生ののりでやっています。皆様はいかがですか？

水谷文彦 (12期VD)

めまぐるしく流れていく現代、自分自身との戦いを挑みながら写真を撮り続けていきたい。

渡辺眞由美 (17期日本画)

あの頃のことを思い出さない生活に慣れてしまつた貴方、たまには振り返つてみてはどうですか？

石橋佳代子 (16期日本画)

役員とは名ばかりで、何のお役にもたてずとも恐縮していま

め作りに、同窓会に参加してみては？

松澤 聰 (14期洋画)

最近、連絡を取つていらない友達はいませんか。また一つの思い出作りに、同窓会に参加してみては？

藤原由佳子 (17期日本画)

「同窓会」と聞いて学生時代をなつかしむ年令になつた時代のために、今頑張っています。

柴田英年 (18期日本画)

1期から20期へのバイパスが、太くスマートになるのに役立つばいいなと思います。

渡辺 慎 (18期彫刻)

野球部、部活動再開しました。対戦チーム募集中、連絡先は大学まで。